

## ナシの作況について(8月30日分)

農技研果樹担当

### 1 生育状況等

- (1)「無処理幸水」の収穫が8月26日に終了し、果実の大きさは平年並みであった。
- (2)「豊水」の果実肥大は回復傾向。一部収穫が始まる。
- (3)「彩玉」は収穫盛期であり、果実は平年よりやや大きい傾向。
- (4)「あきづき」の果実肥大は回復傾向。軸折れがやや多い。

### 2 病虫害の発生状況

「あきづき」、「甘太」など中生以降の品種は防除を行ったため、カイガラムシ類の発生は見られない。また、中生以降の品種については、9月初旬にシンクイムシ類の防除を行う予定である。今のところ、うどんこ病の発生は少ないが、発生が確認され次第、防除を行う。

### 3 収穫

現時点で、「彩玉」は収穫盛りとなっている。

「豊水」は若木の果実など一部で収穫が始まったが、今のところ「みつ症」等の果肉障害は確認されていない。

「あきづき」は一部の果実で果皮の着色が確認されるようになったので、収穫始も近いものと予測している。果実肥大が後半にずれ込む場合は、果肉褐変等の果肉障害が出やすくなるとの説もあるので留意する。